

親子でものづくり体験 第11回親子木工教室

▶銅板に文字などを書き写し凹みをつける作業。親子で集中!!



▲硫黄液に浸し黒く仕上げます。銅版を擦り、丁寧に仕上げます。



銅版レリーフ

7月23日、大河原町建設職組合青年部と(株)まちづくりオーガが主催となり「親子木工教室」をオーガで開催しました。

11回目となった今回は、銅板に凹みをつけて文字やイラストを形にする「銅板レリーフ」を作りました。参加者は、それぞれのイメージした文字やイラストなどをプリントしたものを持ち寄り、親子で夢中で作品作りに取り組みました。

参加した子どもたちはお父さんやお母さんと共同で完成させた作品に、「かっこよくできた」「部屋に飾りたい」などととても満足した様子でした。



いい汗かきました

町民レクリエーション大会

7月2日、スポーツを通して町民の健康づくりと地域の交流を広げるため、4種類の競技(ソフトボール、ビニールボール、ペタンク、グラウンド・ゴルフ)による町民レクリエーション大会が開催されました。

梅雨の晴れ間となったこの日は、朝から気温が上がり蒸し暑さとの戦いにもなりましたが、参加された皆さんは、水分補給やタオルなどで暑さ対策をしながら、暑さにも負けない熱いプレーを繰り広げました。

なお、結果は下記をご覧ください。



ビニールボールの部 (総合体育館)



ソフトボールの部 (大中グラウンド)



グラウンド・ゴルフの部 (大河原公園)



ペタンクの部 (総合体育館広場)

《町民レクリエーション大会結果》(敬称略)

【ソフトボール】	Aブロック	優勝	稗田	準優勝	上谷1	第3位	丑越、末広
	Bブロック	優勝	金ヶ瀬5	準優勝	上谷3	第3位	新田町、桜町1
【ビニールボール】	Aブロック	優勝	新田町	準優勝	桜町1	第3位	上川原、原前
	Bブロック	優勝	南原前	準優勝	上町2	第3位	金ヶ瀬6、上町1
【ペタンク】	大人の部	優勝	本町2B	準優勝	丑越A	第3位	本町2A、上谷3B
	小学生の部	優勝	保料	準優勝	金ヶ瀬6	第3位	上川原
【グラウンド・ゴルフ】	優勝	村上光二(原前)	準優勝	高橋豊明(錦町)	第3位	鈴木五郎(西原)	

初夏の風物詩を堪能

おおがわら梅まつり

6月25日、JAみやぎ仙南・白石倉庫仙南さくら営業所で「おおがわら梅まつり(主催:金ヶ瀬梅組合・大河原町・大河原観光物産協会)」が開催されました。

梅雨の時期の開催ということもあり、この日も雨が降ったり止んだりのぐずついた天気となりましたが、新鮮な梅を購入しようと、会場は開始前からたくさんの来場者でにぎわいました。

皆さんお目当ての梅の一升ます盛り放題や量り売りは、大好評につき午前中で完売となってしまいましたが、会場内では出店コーナーもあり、梅を使ったお菓子や加工品、味噌の量り売りやお惣菜なども販売され、より一層会場をにぎわせていました。また、堤梅団地を会場とした梅狩り体験では梅狩りを楽しむ家族の姿が多く見られました。



「3分間で一升ます盛り放題」、夢中で梅を積み上げます。



「梅狩り体験」 大きい梅見つけた!

「梅干しの種吹き飛ばし大会」、今回最高記録は7m33cmでした。

住みよいまちを目指して

大河原町と株式会社七十七銀行の包括連携に関する協定締結式

7月14日、大河原町と株式会社七十七銀行は、持続可能な地域経営に向けた地方創生に関する取組を推進することを目的に「起業・創業支援及び人材育成」「人口減少対策・地域経済活性化」「地域産品の販売及び観光の振興」「中小企業及び市街地商店街の支援」「地域及び暮らしの安全・安心」「その他地域社会の活性化及び住民サービスの向上」に関する6項目の連携について包括連携協定を締結しました。この協定締結により地域発展に向けたさらなる協力・連携が可能となりました。



▲株式会社七十七銀行高橋猛常務取締役(右)と協定書を交わす齋町長(左)。

全国大会出場決定! 柴田農林高等学校 宮城県代表に決定



▲村上先生(右)と動物科学科畜産班生徒の皆さん。

7月19日、柴田農林高等学校の村上大亮先生と生徒のみなさんが、第11回全国和牛能力共進会(全共)出場報告に来庁されました。

全共は5年に1度開催される和牛の全国規模の品評会で、柴田農林高校は6月18日に行われた宮城県最終選考会の復興特別出品区(高校生の部)で最優秀賞を獲得し、宮城県代表として選抜されました。全国大会は9月7日から夢メッセみやぎで開催予定です。全国大会での活躍を期待しています。